

Title	宇尾野久教授略歴・主要著書および論文
Sub Title	A chronology of the late Prof. Hisashi Uono A bibliography of the writings of the late Prof. Hisashi Uono
Author	
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	1969
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.62, No.10/11 (1969. 11) ,p.1211(157)- 1212(158)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	宇尾野久教授追悼特集号
Genre	Article
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19691101-0157">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19691101-0157</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

TABLE B.

Inquest of 1288 (continued).			
No.	Name.	Holding.	Remarks.
30	Robert de Netherton.	Netherton.	Service, one unarmed horse.
31	Philip and Robert of the Bridge.	The Bridgehouses [Frodsham].	" "
32	Borough of Frodsham.	—	8 footmen.
33	" " Macclesfield.	—	8 "
34	" " Northwich.	—	12 "
35	" " Middlewich.	—	12 "
36	Free tenants of forest of Macclesfield.	—	1 footman each.
37	Richard de Vernon.	Marple and Wibbersley.	Forestry and service in war.
38	Robert de Downes.	Taxall and Downes.	" "
39	Thos. de Orreby.	[No lands.]	" "
40	John de Sutton.	Sutton and Disley.	" "
41	Roger de Stanley.	[Stanley Disley.]	" "
42	Thomas de Worth.	"Ratonfeld"	" "
43	Robert Chaumpeyn.	"Le Hele."	" "
44	Jordan de Disley.	Disley.	" "
45	Urian de St. Pierre. Rotheric son of Griffin	} Serjeants of the peace. }	12 foot serjeants, 1 mounted.
46	Roger Pe Davenport.		
47	William son of Adam.	Bedelry of Hund. of Macclesfield.	Service of war summonses, etc.
48	Abbot of Chester.	—	A horseman and footmen in war.
49	Richard de Stockport.	Bredbury.	Held under Hamon de Mascy. but service to king of 1 unarmed horse in war.
50	John de Mottram.	Mottram.	Held under H. Dispenser; war service as last.
51	Richard de Stock port.	Poynton.	Held under [Ric.] Pontrell; war service as last.
52	William Pigott.	Butley.	Held under H. Dispenser; war service as last.
53	John de Orreby.	Fulk Stapleford.	Tenure, a sparrow hawk or 12d., and general war service.

## 宇尾野久教授略歴

- 大正 2 年 6 月 新潟県北蒲原郡水原にて出生。  
 大正 15 年 4 月 新潟県立新潟商業学校入学。  
 昭和 6 年 3 月 同校卒業。  
 昭和 6 年 4 月 小樽高等商業学校入学。  
 昭和 9 年 3 月 同校卒業。  
 昭和 10 年 4 月 慶応義塾大学経済学部入学。  
 昭和 13 年 3 月 同学部卒業。  
 昭和 13 年 4 月 慶応義塾大学大学院入学。  
 昭和 16 年 3 月 大学院終了。  
 昭和 16 年 9 月 召集。  
 昭和 20 年 9 月 復員と同時に経済学部特別研究生となる。  
 昭和 24 年 4 月 大学医学部予科講師。  
 昭和 26 年 4 月 大学経済学部講師。  
 昭和 27 年 10 月 大学経済学部専任講師。  
 昭和 35 年 3 月 経済学博士。「フランク社会における王国役人、王領民と王領地の研究——フランク王国の国制と経済——」  
 昭和 40 年 4 月 経済学部教授。  
 昭和 41 年 4 月 大学院経済学研究科委員。  
 昭和 43 年 4 月 慶応義塾大学派遣留学生としてドイツ連邦共和国に留学。  
 昭和 43 年 11 月 留学先のミュンヘンにて死去。

## 主要著書および論文

## 著書

- 『独逸農政史序論』 昭和 16 年 慶応書房刊。  
 『農政史研究』 昭和 23 年 彰考書院刊。  
 『農政史論』 昭和 23 年 日本科学社刊。  
 『ヨーロッパ中世社会経済史論攷』 昭和 32 年 泉文堂刊。  
 『西洋中世初期社会経済史研究』 昭和 36 年 泉文堂刊。

## 訳書

- ロベール・ラトゥッシュ著『中世経済の起源』(Robert Latouche: Les Origines de l'Economie Occidentale, IV<sup>e</sup>-XI<sup>e</sup> Siècle, Paris, 1956, L'Evolution de l'humanité, 43), 一条書店刊(近刊), 宇尾野久, 森岡敬一郎, 速水融共訳。

## 論文

- (三田学会雑誌)  
 「カール大帝治下の Conventus generalis の性格」(45 巻第 3 号 昭和 27 年 3 月)

宇尾野久教授略歴・主要著者および論文

- 『パンレイア』と古ゲルマンの『グンドヘルシャフト』の異同性について——ホーメロス、タキトスを中心として—— (45巻第10号 昭和27年10月)
- 『エジプト農業のギリシャ化に対する通説への反省——M・シュネーベルのバピルス研究を中心として——』 (46巻3号 昭和28年3月)
- 『プロコピウス『アネクドータ』の経済記事』 (46巻7号 昭和28年7月)
- 『関東農村の史的的研究(第三集)、新田開発と惣村持田地——上総国市原郡菊間村——』 (47巻3号 昭和29年3月)
- 『コーデックス・ラウレルハメンシス』におけるマンキピア (47巻4号 昭和29年4月)
- 『ローマの農政——Cicero, de lege agraria を中心として——』 (47巻11号 昭和29年11月)
- 『カール大帝のテストメントウム』 (48巻1号 昭和30年1月)
- 『西ドイツ中世における“Bauerntum”の形成——Codex Laureshamensis を中心として——』 (48巻10号 昭和30年10月)
- 『“De ministerialibus”——C.L.における展開——』 (49巻6号 昭和31年6月)
- 『資財帳範例雑記——Brevium Exempla-Miszellen——』 (49巻9号 昭和31年9月)
- 『いわゆる中世的自由について』 (50巻5号 昭和32年5月)
- 『ロルシュ帝国貨子帳——Lorscher Reichsurbar——』 (50巻6号 昭和31年6月)
- 『フランク時代における comitatus の展開』 (51巻8号 昭和33年8月)
- 『De “ceteris liberis hominibus quos vocant bharigildi”』 (51巻12号 昭和33年12月)
- 『Liberi homines, centena et centenarius』 (52巻8号 昭和34年8月)
- 『レウデス考』 (52巻12号 昭和34年12月)
- 『フランク社会における国家化と封建化の競合』 (53巻10号、11号 昭和35年10月)
- 『いわゆる『従者制と恩貸制の史的一体制』について』 (54巻7号 昭和36年7月)
- 『いわゆる西洋封建制度について』 (55巻7号 昭和37年7月)
- 『Manor と Grundherrschaft』 (56巻1号 昭和38年1月)
- 『ガリアにおけるコロヌス制度』 (56巻12号 昭和38年12月)
- 『フランク社会における土地所有の動態について』 (57巻11号 昭和39年11月)
- 『Neogemeinfreien-Theorie について』 (58巻8号 昭和40年8月)
- 『ヴィクスーヴィラの転換について』 (59巻9号 昭和41年9月)
- 『Frohnden について』 (60巻4号 昭和42年4月)

(Keio Economic Studies)

“Manor and Grundherrschaft” (vol. II, 1964.)

(歴史評論)

『中世社会史研究の動向』 (2巻1号 昭和22年2月)

(歴史生活)

『帝制露西亜に於けるウクラード』 (2巻3・4合併号 昭和14年7月)

次 号 目 次

論 説

- 1860年代におけるイギリス労働運動と労使関係  
——1868年の「労働組合総評議会」(Trades Union Congress)の成立を  
中心として(1)——労働組合運動内部の矛盾……………飯 田 鼎  
生産と消費の矛盾(1)  
——恐慌論研究のために——……………井 村 喜 代 子  
地理学的方法に関する一考察……………高 橋 潤 二 郎  
コブ-ダグラス型生産函数のデュアルとしての利潤函数について……………鳥 居 泰 彦  
研究ノート  
スルクセの均整成長命題について  
——多部門化の効果——……………中 沢 敏 明
- 書 評  
『帝国主義論の方法——諸理論の分析と展望』……………飯 田 裕 康  
(同志社大学社会科学研究所『社会科学』別冊)  
J. S. デューゼンベリ, G. フロム 編  
L. R. クライン, E. クー  
『ブルッキングス・モデル』(第3部)  
——若干の追加研究報告——……………鳥 居 泰 彦

◎ 三田学会雑誌

第62巻 第10, 11合併号

昭和44年(1969)11月1日 発行 定価 400円 予 18円

編 集 兼 慶應義塾経済学会  
発 行 人 代表者 中 鉢 正 美

郵便番号 108  
東京都港区三田2丁目15-45  
電 話 03-453-4511  
振替口座番号 東京44056

購 読 料 1ヵ年 2400円, 6ヵ月 1200円(送料共)

発 売 所 慶 應 通 信  
(購読料を添えてお申込み下さい)

郵便番号 108  
東京都港区三田2丁目19-30  
電 話 03-451-3584  
振替口座番号 東京155497

印刷・製本 図書印刷株式会社